



1 さまざまな革が並ぶフロアで製作体験。講師からは、豊岡のかばん作りの歴史についても聞くことができます。2 ルーツの柳行李の原料は円山川のほとりに大量に自生していたコリヤナギ。3 ショップでは気軽に参加できる刻印ワークショップ(500円)を実施。4 一番人気のミニショルダー(3,300円)。丸形とひげ形のオプションパーツ(3個セット550円)もあります。

# かばんのまちで ものづくりの楽しさを体感

豊岡市は、室町時代の柳行李作りに始まるかばんの一大産地です。「Toyooka KABAN Artisan Avenue」は、ショップとかばん職人育成スクールで構成される拠点施設。スクールの講師が指導する革小物製作ワークショップのメニューはミニショルダーやペンケースなど7種あり、ヌメ革や型押しエナメルといった材料の革も多彩にそろっています。メニューが決まったら、あらかじめ裁断されたパーツから好きな色と質感を選んで製作開始。手順や道具の使い方は説明しますので、初心者でもきれいに仕上がります。フロアにはかつて生産されていた行李かばんなども展示しており、かばんのまちでその歴史に触れながら、ものづくりの楽しさを体感できます。(Toyooka KABAN Artisan Avenue店長 橋本貴広さん)

## 「豊岡鞆」の技術を活かした鞆・革小物製作体験事業

- ⑤ 通年(水曜、日曜、祝休日を除く)10時～16時
- ※所要時間は約30分～1時間
- ⑥ Toyooka KABAN Artisan Avenue(豊岡市中央町18-10)
- ⑦ ¥3,300円～8,800円(メニューにより異なる)
- ⑧ 同施設
- ☎ 0796-34-8118 ☎ 0796-22-1729



# 夏休みの環境学習で 地球を救おう!

環境について楽しく学ぶことができる小学生向けのプログラムを紹介します。夏休みの自由研究にぴったりです。(県環境政策課)

## エコラベルハンター 1.5℃大作戦

環境に配慮した商品に付くエコラベルなどを探して特設サイトで記録することで、二酸化炭素の削減につながる消費行動を学べます。8月16日⑤には「イオンモール伊丹昆陽店」で関連イベントも実施します。

- ⑤ みんなで減CO2(ゲンコツ)プロジェクト事務局
- ☎ SN\_3047.post@jri.co.jp



特設サイトは  
こちら



関連イベントは  
こちら

## 「ひょうご環境体験館」の特別プログラム

土曜、日曜、祝休日に工作や自然・生き物観察などの体験プログラムを用意しています。8月は、端材を使ったからくり貯金箱、自然エネルギーで走るソーラーカー、牛乳パックをリサイクルした紙で作るうちわなど盛りだくさん。いずれも先着順ですので、早めに申し込んでください。



ひょうご環境体験館  
☎ 佐用町光都1-330-3 ☎ 0791-58-2065

8月23日⑤開催の「牛乳パック紙すきとうちわ作り」。

詳しくは  
こちら

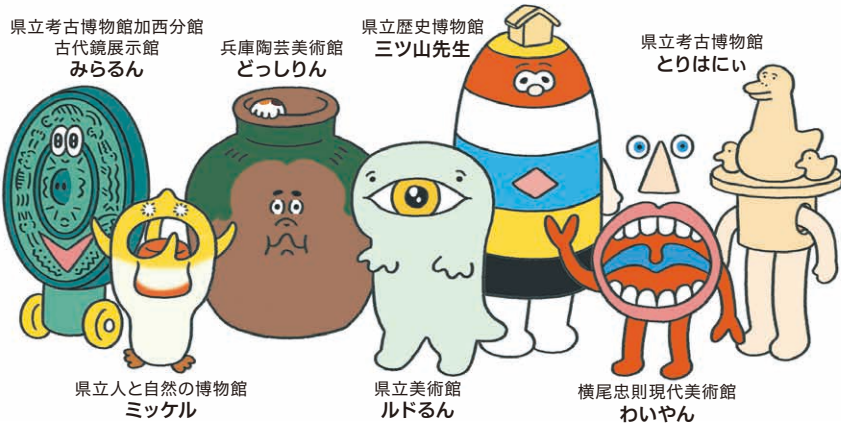


「県立美術館」では、7つの県立ミュージアムのコレクションが一挙に見られる初の企画展を開催中です。出展しているのは、当館のほか、「県立歴史博物館」「県立人と自然の博物館」「県立考古博物館」「県立考古博物館加西分館古代鏡展示館」「兵庫陶芸美術館」「横尾忠則現代美術館」。ミステリーをテーマに、古代遺物から現代アートまで、時代やジャンルを超えて展示しています。展覧会限定キャラクターのモチーフとなった作品を探しながら見るのもお勧めです。(県立美術館広報・営業担当)

## 県立ミュージアムズ連携企画 ミュージアムのミステリー

- ⑤ 9月13日⑤まで10時～18時※月曜休館
- ⑥ 県立美術館(神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)
- ⑦ ¥一般1,500円、70歳以上750円、高校生以下無料
- ⑧ 同館 ☎ 078-262-1011 ☎ 078-262-0903

詳しくは  
こちら



公募により700以上の案からキャラクター名を決定。8月15日⑤には展覧会限定キャラクターグッズなどが当たる抽選会も。

# 7つの県立ミュージアムの 収蔵品が一堂に